

# しそ森林王国グランドデザイン

## 第1章 理念

「しそ森林王国」の王国民が主体となり、「人と自然との共生に基づく環境適合型しそ森林文化の創生」をテーマに、宍粟郡全域を地球環境に配慮した環境適合型地域として形成し、県民が豊かな自然にふれあい、多彩な交流ができる、県民の「こころのオアシス」となる新しい森林文化に根ざした王国を創造する。

## 第2章 グランドデザインの策定目的

王国の理念に基づき、王国形成の取り組みの方向性を明確にする。

## 第3章 全体目標

健全で恵み豊かな美しい活力のある地域環境を創造し、将来にわたり豊かな恵みの中で、都市との連携を図りながら発展し続けることのできる環境適合型地域を形成し、宍粟郡全域で、王国民などが環境に配慮した日常生活や事業活動を行い、山と川と人との融合による森の豊かさ、くらしの豊かさ、こころの豊かさを実現していく。

## 第4章 推進方針

宍粟郡の誇る豊かな自然環境の形成、地域環境の保全と形成、環境適合型ライフスタイルの構築、健康と生きがいを育む場の形成と多彩な交流の展開、自然と共生した地域産業の振興を計画的に推進し、環境とアメニティと経済が共存するしそ森林文化の形成を図る。

### 1 豊かな環境の創造

#### (1) 豊かな自然環境の形成

しその大自然を形成する多様な森を県民の共有財産として、計画的に維持管理し、多様で持続可能な森づくりを進める。

森と一体となって豊かなしそを形成する河川、渓谷等を保全し、豊かな水辺、山岳地域を形成する。

ビオトープの整備など野生生物の生息環境の保全・改善など野生生物との共存、生態系の維持を図り、豊かな自然環境を創造する。

#### (2) 地域環境の保全と形成

王国のアイデンティティーの高揚などにより、誇りを持てる地域づくりを進める。

伝統的なしその美しい田園風景、まち並み、山並み、河川、渓谷、歴史、文化、風土等がさらに調和した環境とするための景観形成を行う。

大学等研究機関、地元実践者、都市の森林ボランティアとの連携により、動植物や廃棄物のエネルギー活用など環境保全事業の先進的、モデル的地域の形成を目指す。

### (3)環境適合型ライフスタイルの構築

環境教育、啓発活動等を通じ、人にも自然にも優しい人づくりを進める。  
自然や動物などを活かした伝統的な生活の知恵と、最新の科学技術を融合させた環境への負荷が少ない循環型ライフスタイルの推進を図る。

## 2 健康と生きがいを育む場の形成と多彩な交流の展開

しその森林を守り育てる王国国民の生活環境を高齢者や障害者にも配慮して整備し、王国国民はもとより都市住民も王国を満喫できる、誰にも優しいまちづくりを進める。

森林を、心身の健康増進や生きがい生まれる交流空間として整備し、王国国民はもとより都市住民が森林や動植物とふれあえる多彩な交流を展開する。

しそ森林王国の大自然の保全、多様な森の機能の啓発等を推進する組織の充実を図り、森に育まれた文化の保存、森の芸術などの振興、森の文化の発信等を行い、都市等との連携と交流を一層推進する。

## 3 自然と共生した地域産業の振興

若者の定住を促し、女性や高齢者の雇用創出にもつなげる産業基盤の整備を促進する。

しその農林水産資源を活かした製品の高付加価値化やブランド化を図るとともに、多角的・複合的な経営の振興を図る。

王国内外の研究機関、企業等と連携し、しその自然、文化を活かした環境適合型産業の育成・開発を進める。

## 第5章 取組体系

王国形成を具体的なものとするため、ハード、ソフト両面にわたるプロジェクトを推進する。

### 1 豊かな環境の創造

豊かな自然環境の形成

#### (1)自然と共生した多様で持続可能な森づくり

豊かで魅力ある多様な森づくり

- ・自然のままに維持する「まもりの森」
- ・非皆伐により大径木とする「千年の森」
- ・付加価値の高い生産資源として活用する「みのりの森」
- ・交流と憩いの場を提供する「やすらぎの森」
- ・緑の田園地帯として維持、整備する「くらしの森」

持続可能な森づくり

#### (2)豊かな水辺・山岳地域の形成

生息環境、浄化能力、親水性に配慮した河川の活用とその整備  
貴重な地形・地質等の保全

#### (3)野生生物との共存・生態系の維持

特定の動植物生息区域には立ち入らない運動の展開  
ビオトープの回廊づくり

絶滅の恐れのある野生生物種の捕獲・採取しない運動の展開

## 地域環境の保全と形成

- (1) 誇りを持てる地域づくり  
王国のアイデンティティーの醸成
- (2) 美しい景観の形成  
しそ森林王国のイメージ形成  
しそらしい風景の創造  
屋外広告物の抑制等  
棚田の維持・管理
- (3) モデル的環境保全事業の推進  
環境ボランティアとの連携  
エコシステムを導入した施設の建設・運営

## 環境適合型ライフスタイルの構築

- (1) 環境学習システムづくり  
教育のプログラム開発  
環境教育のフィールド提供  
環境啓発イベントの実施  
人材の育成・組織化
- (2) 環境への負荷が少ない循環型ライフスタイルの推進  
水質・大気浄化に向けた取り組みの推進  
緑と健康のミュージアム運動の展開  
ゴミ減量化・資源化・適正処理運動の推進  
地球温暖化防止に向けた取り組みの推進

## 2 健康と生きがいを育む場の形成と多彩な交流の展開

- (1) 誰にも優しい福祉のまちづくり  
高齢者・障害者や環境に配慮した交通手段の整備  
高齢者・障害者や自然環境に配慮したインフラの整備
- (2) 健康と生きがい創造のための交流空間整備  
王国道の整備  
特色あるミニ王国の建設と拠点エリアの優先的整備
  - ・ やまさきミニ王国 ... 学び
  - ・ やすとみミニ王国 ... 憩い
  - ・ いちのみやミニ王国 ... 体験
  - ・ はがミニ王国 ... 研究
  - ・ ちくさミニ王国 ... 遊び環境の保全と創造に配慮した交流施設の整備
- (3) 推進組織の充実と都市等との交流・連携  
財団法人しそ森林王国協会の充実  
交流イベントの実施  
大学等研究機関とのネットワークの構築
- (4) 森の文化の振興と情報発信  
森の文化の育成・普及  
王国大使等の設置  
広報の充実

### 3 自然と共生した地域産業の振興

#### (1) 産業基盤の整備

交通・情報基盤の整備

産業後継者の育成

生産と消費が連結した流通システムの開発

#### (2) 農林水産資源の多角的活用

木材の新規用途の開発・普及

農林水産物の高付加価値化・ブランド化の推進

複合的産業の振興

自然保全・活用型農林水産業の振興

#### (3) 環境適合型産業の育成・開発等

森林の多様な機能を活かした健康・環境産業の振興

地域特性を活かした産業の研究・開発

王国の宝の発掘・商品化の推進

## 第6章 推進体制と役割分担

環境に適合した社会経済システムの形成、環境に適合した国土の形成にもつながら「しそ森林王国」の形成には、社会の構成員すべての参加と協力による推進が望まれている。

このため、県民協定並びにグランドデザインに基づく各種施策事業の調整等を図るための推進組織を設置する。また、王国民、財団法人しそ森林王国協会、5ミニ王国、宍粟郡5町、兵庫県それぞれが役割を分担し、都市住民の参加を得ながら継続的な取り組みを行う。

### 1 推進組織の設置

各種事業の円滑な実施のため協議・調整を行う組織として、財団法人しそ森林王国協会、5ミニ王国、宍粟郡5町、兵庫県で「県民オアシス - しそ森林王国 - 」形成推進委員会を設置する。

### 2 役割の分担

#### (1) 王国民の役割

主体的な住民活動の展開により、森林を守り、美しい環境・景観を形成する。

自発的に環境適合型ライフスタイルを実践し、またISO認証の取得に努める。

森林のない地域の住民や団体との交流を進める。

#### (2) 財団法人しそ森林王国協会の役割

関係者と連携し、「しそ森林王国形成推進計画」を策定し、推進する。

財団法人しそ森林王国協会の基本財産の造成、組織の強化に努める。

王国の理念の実現に向けての啓発、王国情報等森の情報の発信、都市住民への参加呼びかけと連携、交流促進を図る。

#### (3) ミニ王国の役割

地元町と連携し、ミニ王国の活動計画を策定し、推進する。

財団法人しそ森林王国協会と連携し、地域密着型のミニ王国形成事業

を進める。

王国の理念の実現に向けての啓発、人材発掘・育成に努める。

(4)町の役割

拠点エリアの主体的整備などミニ王国の整備、環境学習・教育事業を推進する。

王国民の王国形成活動を支援する。

財団法人しそ森林王国協会の活動に協力する。

(5)県の役割

県の各種事業の展開にあたっては、しそ森林王国グランドデザインの理念を十分に踏まえ実施するとともに、拠点エリア形成に必要な財政支援を行うなど王国形成に対する支援を行う。

県民運動の展開を支援する。

森林のない地域住民、団体、企業等の努力を促進する。